



学校だより

教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

◇花と歌と笑顔あふれる学校◇

HP <http://sakawa-e.saitama-city.ed.jp/>

■発行日 平成29年7月1日

■発行 さいたま市立栄和小学校

さいたま市桜区栄和1-7-1

TEL 048-853-4022



「目標がその日を支配する」

校長 濱崎 泰行

早いもので、1学期もあと一ヵ月となりました。4月の入学・進級当初からみると、どの学年の児童も確実に成長している様子が教育活動を通して見受けられます。

過日のお話朝会（校長講話）では、夏休みを前に目標の立て方について児童にお話しました。「私のこれまでの先生として経験で、勉強頑張る、お手伝いを頑張るを目標にして、その目標を達成した人はいません。なぜなら、何をどれだけ頑張ればよいか目標を立てた人がわからないからです。目標は具体的に立てることが大切。」といった趣旨の話です。

私の尊敬する人物の一人に、モンテリオールオリンピック・自由形・金メダリストのジム・モンゴメリー選手がいます。モンゴメリー選手は前回のオリンピックでは代表選手にすら選ばれなかったスイマーでした。その彼が当時20年は破られないであろうと言われた世界新記録を樹立して優勝しました。彼の練習方法は、自分の記録と世界新記録との差、24秒を縮めるのに、4年先のオリンピックを見据えて、「24秒を4で割ると6秒。1年間で6秒縮めることを目標」さらに、「6秒を12で割ると0.5秒。ひと月に0.5秒縮めることが目標」さらに、「0.5秒を30日で割ると…。一日で…秒縮めること…。まさに、「目標がその日を支配する」ということだと思えます。

夏季休業中、お子さんが充実した日々を送るためには、いかに具体的な目標を立てそれを実践するかが重要です。学校でも児童の発達段階に応じて目標について指導いたしますが、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

以下、学習面の目標を立てる際の例を紹介します。参考にしてください。

【学習面について参考例】

- 夏休みの宿題以外に毎日1年生は10分、2年生は20分、3年生は30分、4年生は40分、5年生は50分、6年生は60分の家庭学習
 - 毎日決まった時間帯に学習
 - 教科書、漢字・計算ドリル、参考書の復習
(1日のページ数を決めて)
 - 基礎学力定着プログラム（国語・算数）の活用
 - 課題克服応援シート
(パスワード:m@navi-ouen)の活用
- ※基礎学力定着プログラム、課題克服応援シートはさいたま市教育委員会が作成したものです。特に課題克服応援シートは全国学力・学習状況調査やさいたま市学習状況調査の結果を分析し、作成したものです。「さいたま市基礎学力定着プログラム」、「さいたま市課題克服応援シート」でネット検索すればヒットします。

